

## 教育社会学 ( Sociology of Education )

	1 年次	後期	2 単位
担 当 者	西田 芳正		
授 業 目 標	<p>教育を社会との関連で捉え、同時に教育に関する常識的な見方を批判的に捉え直す姿勢を身につける。特に教師を志望する学生には、変化する社会（家族、地域）のなかでの学校教育の位置と役割を認識し、教師として果たすべき責務と方策を考え実践する力量を形成する。</p>		
授 業 の 概 要	<p>人間形成にとって重要な役割を果たしてきた家族、仲間集団、地域社会について、過去との比較を通して今日的な特徴、問題について理解し、続いて今日の学校教育が抱えるさまざまな問題を把握することを目指す。また、今日深刻な社会問題として注目を集めている不平等問題を重要な切り口とし、特に貧困・生活不安定層の子ども・若者の現状と背景、支援策についても検討する。</p> <p style="color: red;">詳細は、4 月以降に大阪府立大学ホームページ <a href="http://www0.osakafu-u.ac.jp/syllabus/">http://www0.osakafu-u.ac.jp/syllabus/</a> を参照してください</p> <p>1 回目 イン트로ダクション 2 回目 社会化と学校；社会化 3 回目 伝統的村落社会の人間形成(1) 4 回目 伝統的村落社会の人間形成(2) 5 回目 家族の変容と人間形成（1） 6 回目 家族の変容と人間形成（2） 7 回目 遊びと仲間集団 8 回目 学校・学級の組織と文化 9 回目 不平等と教育（1） 10 回目 不平等と教育（2） 11 回目 不平等と教育（3） 12 回目 不平等と教育（4） 13 回目 不平等と教育（5） 14 回目 教育問題の社会学 15 回目 地域と学校、全体のまとめ</p>		
テ キ ス ト	なし		
参 考 書	<p>西田芳正『排除する社会・排除に抗する学校』大阪大学出版会、2012 年 志水宏吉監修・若槻健・西田芳正編集『教育社会学への招待』大阪大学出版会、2010 年</p>		
授業時間外の学習	<p>新聞、TV 等で教育について報道されている内容について関心を持ち、批判的に読み解く習慣をつけておくこと。授業に関しては、事前に文献を紹介するので、可能な限り目を通しておくこと。</p>		
試験・成績評価	<p>期末試験の評価を 70%とし、授業後に提出する出席確認をかねた小レポートについても 30%のウェイトで評価する。</p>		
備 考			